



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月30日

上場会社名 株式会社コア 上場取引所 東
コード番号 2359 URL <https://www.core.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 横山 浩二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 神山 裕司 TEL 03-3795-5111
最高財務責任者
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	17,909	3.3	2,111	△4.9	2,192	△3.6	1,400	△11.0
2024年3月期第3四半期	17,330	4.4	2,220	9.2	2,275	9.5	1,573	11.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,406百万円 (△14.4%) 2024年3月期第3四半期 1,643百万円 (15.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	97.57	97.50
2024年3月期第3四半期	109.94	109.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	23,615	17,701	74.9
2024年3月期	23,889	17,003	71.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 17,687百万円 2024年3月期 16,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	45.00	50.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 コアグループ結成50周年記念配当金 5円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	8.3	3,300	5.1	3,400	5.6	2,400	5.7	167.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	14,834,580株	2024年3月期	14,834,580株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	463,379株	2024年3月期	496,850株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	14,352,694株	2024年3月期3Q	14,311,877株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられて、一部足踏みが残るものの景気は緩やかな回復基調をたどってまいりました。

先行きについては、雇用・所得環境の改善の下、各種政策の効果もあって、緩やかな景気回復が続くことが期待されます。

一方、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、アメリカの政策動向、中東情勢、金融資本市場の変動等の影響から先行き不透明な状況になっています。

情報サービス産業においては、人手不足に伴う業務効率化ニーズやデジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的投資など、企業業績の拡大に伴うIT投資の継続が期待されます。

このような状況の下、当社グループでは2026年3月期を最終年度とする「第14次コアグループ中期経営計画」の中間年度を迎え、基本方針「ソーシャル・ソリューションメーカー ～ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業としてSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実現～」を掲げ、事業活動を行ってまいりました。

事業戦略・・・「“0 to 1” & “1 to 10”」を旗印に事業の成長を加速

“0 to 1”では開発知見の標準化によるフレームワークを活用して高付加価値なソリューションの創出を、“1 to 10”では当社グループが所有する様々な製品・サービスを組み合わせたソリューションの創意によるスケールアップをそれぞれ実行

人材戦略・・・採用強化や従業員満足度の向上による人材確保、アップスキリングによるソリューション力向上とSX人材の育成強化により競争力を向上

財務戦略・・・研究開発、知的財産権取得、M&A等に対する効果的な戦略投資を実施し、事業基盤を強化

上記のとおり、「事業・人材・財務」の三位一体による戦略実行と新しい組織体制を推進力としたソリューションの創出と創意でSXの実現を加速させ、企業価値の最大化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は17,909百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益は2,111百万円（同4.9%減）、経常利益は2,192百万円（同3.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,400百万円（同11.0%減）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりであります。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	未来社会ソリューション事業		産業技術ソリューション事業		顧客業務インテグレーション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,238	0.8	8,652	13.9	6,018	△7.7	17,909	3.3
2024年3月期第3四半期	3,213	8.9	7,597	18.7	6,519	△10.0	17,330	4.4
(参考) 2024年3月期	4,768		10,548		8,681		23,998	

	営業利益							
	未来社会ソリューション事業		産業技術ソリューション事業		顧客業務インテグレーション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	139	△66.9	1,299	17.2	673	△2.5	2,111	△4.9
2024年3月期第3四半期	420	△12.2	1,108	31.4	690	△2.8	2,220	9.2
(参考) 2024年3月期	675		1,641		823		3,140	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<未来社会ソリューション事業>

エネルギー分野においてソリューション売上が伸長しましたが、医療分野で一部不採算案件が発生した影響により、売上高は3,238百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は139百万円（同66.9%減）となりました。

<産業技術ソリューション事業>

メディア、IoT（AI）及びDXインサイト分野におけるソリューション売上が伸長し、また、半導体関連装置やメーカー向けシステムの開発案件も堅調だったことから、売上高は8,652百万円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益は1,299百万円（同17.2%増）となりました。

<顧客業務インテグレーション事業>

信販系のシステム開発など金融分野における開発案件が縮小し、また、ソリューション案件として他セグメントへの移行が進んだことから、売上高は6,018百万円（前年同四半期比7.7%減）、営業利益は673百万円（同2.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ108百万円増加し、15,081百万円となりました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産が90百万円減少しましたが、現金及び預金が56百万円、その他に含まれる前払費用が117百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ383百万円減少し、8,533百万円となりました。これは、有形固定資産が56百万円、投資その他の資産が324百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は274百万円減少し、23,615百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ908百万円減少し、5,333百万円となりました。これは、買掛金が281百万円、未払法人税等が414百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、579百万円となりました。これは、長期借入金が44百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は971百万円減少し、5,913百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ697百万円増加し、17,701百万円となりました。これは、配当金の支払が788百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,400百万円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月26日に公表しました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,300,075	6,356,342
受取手形、売掛金及び契約資産	7,834,391	7,744,305
有価証券	250,000	200,000
商品及び製品	164,016	142,001
仕掛品	27,093	28,687
原材料及び貯蔵品	101,415	141,613
その他	295,295	469,104
貸倒引当金	—	△827
流動資産合計	14,972,288	15,081,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,346,941	1,325,995
土地	3,705,566	3,705,566
その他(純額)	266,609	231,202
有形固定資産合計	5,319,117	5,262,764
無形固定資産		
その他	192,195	189,317
無形固定資産合計	192,195	189,317
投資その他の資産	3,405,958	3,081,713
固定資産合計	8,917,271	8,533,795
資産合計	23,889,559	23,615,021
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,781,753	1,500,067
短期借入金	1,606,476	1,596,976
未払法人税等	577,388	162,763
賞与引当金	1,077,266	517,959
受注損失引当金	6,197	—
製品保証引当金	2,566	1,801
その他	1,191,314	1,554,410
流動負債合計	6,242,962	5,333,977
固定負債		
長期借入金	128,359	84,002
リース債務	132,487	105,291
繰延税金負債	76,645	107,666
役員退職慰労引当金	181,500	181,500
退職給付に係る負債	13,882	13,551
資産除去債務	33,192	33,460
その他	76,831	54,518
固定負債合計	642,898	579,991
負債合計	6,885,861	5,913,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	277,913	316,326
利益剰余金	16,355,129	16,966,562
自己株式	△513,302	△471,108
株主資本合計	16,559,940	17,251,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	429,260	435,233
その他の包括利益累計額合計	429,260	435,233
新株予約権	14,498	13,839
純資産合計	17,003,698	17,701,053
負債純資産合計	23,889,559	23,615,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	17,330,263	17,909,171
売上原価	12,585,401	13,133,954
売上総利益	4,744,862	4,775,216
販売費及び一般管理費	2,524,640	2,663,316
営業利益	2,220,221	2,111,900
営業外収益		
受取利息	19,062	29,222
受取配当金	39,023	51,687
有価証券売却益	—	7,500
持分法による投資利益	1,452	1,264
受取賃貸料	3,769	4,944
受取保険金	4,199	6,191
その他	11,751	15,593
営業外収益合計	79,260	116,404
営業外費用		
支払利息	8,775	9,326
投資事業組合運用損	10,630	18,877
賃貸収入原価	903	1,475
その他	3,866	6,061
営業外費用合計	24,175	35,741
経常利益	2,275,306	2,192,563
特別損失		
投資有価証券評価損	2,285	—
特別損失合計	2,285	—
税金等調整前四半期純利益	2,273,020	2,192,563
法人税、住民税及び事業税	491,681	592,222
法人税等調整額	202,750	199,977
法人税等合計	694,432	792,200
四半期純利益	1,578,588	1,400,363
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,177	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,573,411	1,400,363

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,578,588	1,400,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,521	5,973
その他の包括利益合計	64,521	5,973
四半期包括利益	1,643,110	1,406,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,637,932	1,406,336
非支配株主に係る四半期包括利益	5,177	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,213,677	7,597,202	6,519,384	17,330,263	—	17,330,263
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	53,227	3,399	56,626	△56,626	—
計	3,213,677	7,650,429	6,522,783	17,386,890	△56,626	17,330,263
セグメント利益	420,863	1,108,387	690,970	2,220,221	—	2,220,221

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,238,633	8,652,508	6,018,029	17,909,171	—	17,909,171
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	45,667	2,474	48,142	△48,142	—
計	3,238,633	8,698,175	6,020,504	17,957,313	△48,142	17,909,171
セグメント利益	139,401	1,299,008	673,490	2,111,900	—	2,111,900

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	174,909千円	161,413千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	
一時点で移転される財	97,701	308,705	32,322	438,729
一定の期間にわたり 移転される財	3,111,114	7,284,325	6,487,061	16,882,502
顧客との契約から生じる収益	3,208,816	7,593,031	6,519,384	17,321,232
その他の収益	4,860	4,171	—	9,031
外部顧客への売上高	3,213,677	7,597,202	6,519,384	17,330,263

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	
一時点で移転される財	30,622	193,832	37,580	262,035
一定の期間にわたり 移転される財	3,207,346	8,454,544	5,980,449	17,642,340
顧客との契約から生じる収益	3,237,969	8,648,377	6,018,029	17,904,376
その他の収益	664	4,131	—	4,795
外部顧客への売上高	3,238,633	8,652,508	6,018,029	17,909,171